

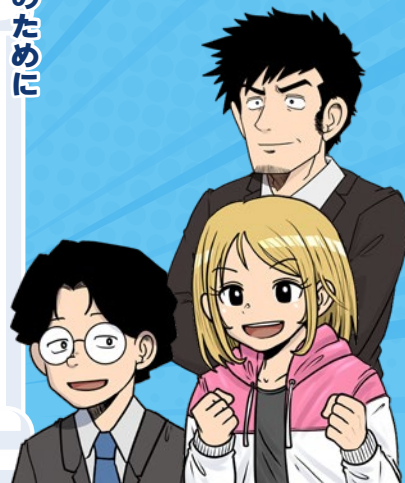
中小企業の 未来を支える3本柱

マンガでわかりやすく解説！

経営者のために
小規模企業共済

従業員のために
はぐくみ企業年金

会社のために
倒産防止共済



企業経営者
必見！

経営を安定させたいすべての
中小企業の経営者に
知っておいて頂きたい内容です。

税理士もおすすめ

古尾谷裕昭氏

ベンチャーサポート
相続税理士法人
代表税理士

※弊社から古尾谷税理士に依頼し、頂戴した感想を抜粋して掲載しています

経営者 会社 従業員 のために
会社の未来を支えるために、今すぐ知っておくべき仕組みとは？
マンガで簡単＆わかりやすく解説！

今すぐ読んでみる



QRをスマートフォンのカメラで読み込むと、すぐにマンガページが表示されます。

送付元 | 株式会社ベター・プレイス 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町1-1 住友市ヶ谷ビル 15F ☎03-5227-8222

【はぐくみ企業年金と(株)ベター・プレイスについて】

はぐくみ企業年金は、確定給付企業年金制度であり、企業の従業員の福利厚生充実および将来の資産形成の自主的な努力を支援する制度です。
(株)ベター・プレイスは、はぐくみ企業年金の制度主旨に則り、加入促進業務(制度紹介・説明)を行っております。



「今月の夢追い人」
フラワーデザインローズ

特集

ふくしまデスティネーションキャンペーン
しあわせの風ふくしま
～ふくしまプレDCが始まりました～



ふくしまデスティネーション キャンペーン しあわせの風ふくしま ～ふくしまプレDCが始まりました～

福島県を対象とした国内最大規模の観光キャンペーン「ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまDC）」が来年の2026年4月から始まり、そのプレDCが4月1日から始まりました。福島県単独のキャンペーンは2015年以来的10年ぶりとなりますが、そもそも、デスティネーションキャンペーンとはどのようなものなのでしょうか。今年は2025大阪・関西万博も始まりますが、DCは目的地となった地域がその土地の誇る資源を磨き、多くの方に見て感じてもらう国内版の地域博覧会といえるのではないのでしょうか。今月号では、DCの仕組みやその経済効果などを見ていきます。

■デスティネーションキャンペーンとは

鉄道の旅といえば、山口百恵さんが歌う『いい日旅立ち』の歌声やメロディー、「そうだ京都、行こう。」のキャッチコピー、学生の味方「青春18きっぷ」、上野と札幌をつないだ寝台列車特急「北斗星」などを懐かしく思い出される方は多いと思います。

デスティネーションキャンペーンは、1978年に当時の国鉄と和歌山県が目的地を明確にして実施した「きらめく紀州路」キャンペーンが始まりといわれます。現在、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州の旅客6社が現地の自治体や観光事業者などと協力し、地域の魅力的な観光素材をJRグループの宣伝媒体を通して、集中的な宣伝を全国で行い誘客する国内最大規模の観光キャンペーンです。

旅の目的地や行き先をデスティネーション（Destination）といい、デスティネーションキャンペーンは、対象地域を変えながら、国内各地で続けられています。

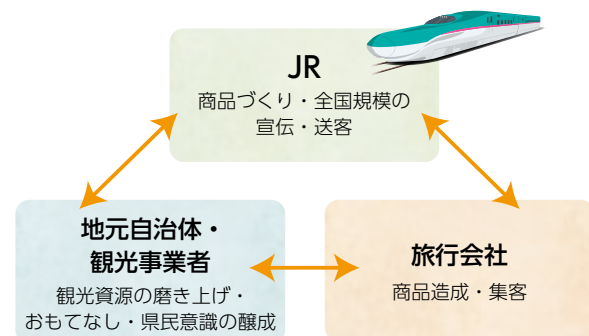
～そもそも「観光」とは、「観国之光」～

「観光」という言葉は、中国の四書五経の一つ「易経」の一文である「観国之光」が語源とされていますが、それは「国の文化、政治、風俗をよく観察すること」、「国の風光・文物を外部の人々に示すこと」というような意味・語感を有しているといわれます。DCは、まさしく土地土地の「光」を見てもらうもので、関係人口・交流人口の増加や鉄道の利用促進による乗降客の増加、路線や駅の活性化にもつながります。



DCの意義

- ▶ DCは自分たちが暮らすまちを改めて見つめる「きっかけ」。
- ▶ DCを通じて、自分たちで観光素材・おもてなし等を「掘り起こし」、それを官・民・住民が協同して磨き上げ、一過性のキャンペーンや送客に終わらずに次の世代に繋いでいく。



■これまでのデスティネーションキャンペーンと経済効果

1県単独の開催が殆どですが、2県にまたがったり、エリア（北陸・北東北など）での開催もあり、これまでの実績からも人を動かす力のあるキャンペーンです。東北では、1980年に岩手県で初めて開催されました。

年	期間	目的地	キャッチコピー
2023年 (令和5年)	1-3月	京都 デスティネーションキャンペーン	京の冬の旅
	7-9月	兵庫 デスティネーションキャンペーン	兵庫テロワール旅 ～私の感動、その先へ～
	10-12月	茨城 デスティネーションキャンペーン	体験王国 いばらき
2024年 (令和6年)	1-3月	京都 デスティネーションキャンペーン	京の冬の旅
	4-6月	福岡・大分 デスティネーションキャンペーン	至福の旅！ 大吉の旅！ 福岡・大分
	10-12月	北陸 デスティネーションキャンペーン	日本の美は、北陸にあり。
2025年 (令和7年)	1-3月	京都 デスティネーションキャンペーン	京の冬の旅
	4-6月	大阪 デスティネーションキャンペーン	来てな！オモロイがいっぱい大阪旅

【参考：福島県で過去に開催されたDC】

1995年度（平成7年度） うつくしま、ふくしま。

2001年度（平成13年度） ほんとの空がある うつくしま、ふくしま。

2015年度（平成27年度） 福が満開、福のしま。 経済効果：約295億円、観光客数1357万5051人（前年比12.2%増） 2015/8/25付 日本経済新聞 電子版より

「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」（令和6年4～6月）の経済波及効果（福岡県HPより）

福岡県356億円（※1）、大分県146億円（福岡・大分両県合計 502億円）

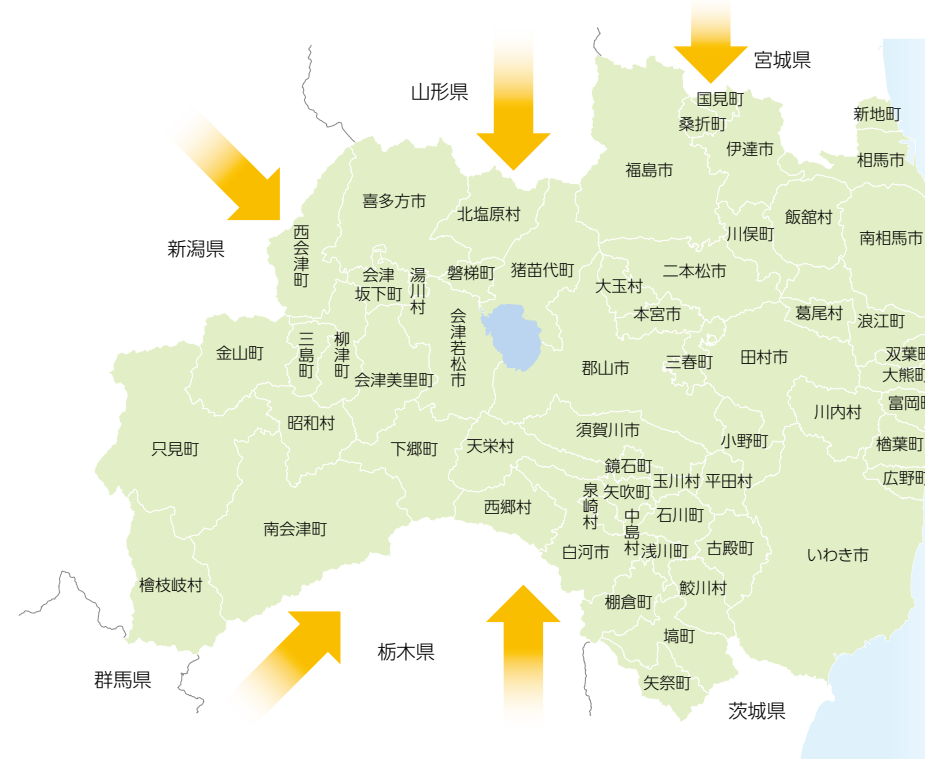
- ※1 ①観光庁の宿泊旅行統計等のデータを基に、基準年度である前年度（令和5年）及び今年度の期間中（4月～6月）の観光客数を算出
②算出した観光客数に旅行単価を乗じ、各年度4月～6月の観光消費額を算出し、前年度から増加した観光消費額を算出
③県の産業連関表を用いて経済波及効果を算出

【参考】宿泊旅行統計調査（観光庁）

延べ宿泊者数（福島県） 令和6年 4月：1,832,050人（対前年比+21.0%（+317,480人））
5月：1,906,800人（対前年比+8.8%（+153,640人））
6月：1,818,620人（対前年比+12.8%（+206,180人））

2026年春のDC 目的地は「福島県」

■ふくしまデスティネーションキャンペーンのステップ



2025年 ふくしま プレDC
(4/1～6/30)

協力体制を作り、本DCに向けて掘り起こした観光素材を試していく期間。

入込目標：1,500万人

2026年 ふくしま DC
(4/1～6/30)

蓄えてきた力を発揮する期間。
入込目標：1,600万人

2027年 観光素材の定着化を図り、培った体制を活かして観光素材の
通年化を進めていく。
入込目標：1,700万人

入込目標：福島県、東日本旅客鉄道㈱、東北本部・水戸支社 発表資料（2025年2月26日）より

■ キャッチコピーは「しあわせの風ふくしま」

このキャッチコピーは、令和6年に公募で集まった3,368件の中から選ばれたものです。昔、福島盆地が湖だった頃、吾妻おろしが吹き付ける信夫山を「吹島^(※1)」と呼んだことが福島の由来ともされることにちなみ、旅を通して新たな幸せの風が舞い込むことへの期待が込められ、さらに4つの風が設定されています。

“4つの風”で深堀り

「風の恵」	県内各地の自然のすばらしさを紹介する「恵」	「風の香」	歴史ある郷土料理にB級グルメ、地酒やワインといった福島ならではの食を紹介する「香」
「風の詩」	歴史と伝統文化に触れる「詩」	「風の路」	アクティビティやアートで福島の楽しさを体感する「路」

※1「信夫伊達風土記」には、吹島は風が吹きつけることをきらって、吹を福とし、福島と呼ぶようになった、と記載されています。(福島県HPより)

■ 心地よい旅のお手伝い ～ローカルアンバサダー制度～

ふくしまDCに合わせて、福島の魅力を発信する「ローカルアンバサダー」の募集が、今年の2月から始まっています。「福島に行ってみよう」と思って頂けるおすすめスポットを個人や企業としてSNS等で紹介したり、福島にいらした方が「来てよかった!」と思える福島人の気遣いを率先して行っていただくものです。旅は、観光名所を観るだけでなく、お店で感じたちょっとした気遣い、「写真撮りますか?」と声をかけてくれたときの嬉しさなど、心が動いたときの1つ1つが記憶に残り、感じた温かさや心地よさが「また行きたい」という気持ちにつながっていくように思います。

だれでもできる“おもてなし”

- ・おすすめスポットを教えてあげたり、SNSで発信!
- ・観光客の方を見かけたら写真を撮ってあげる
- ・道に困っていたら教えてあげる など

ご登録はこちらから



福島市内での大型イベント

令和7年7月より動員力のある展示会が福島県立美術館で開催され、かなりの来福者が予想されるイベントです。

福島商工会議所「ランチでクーポン」

プレDC期間に合わせ4～6月に延長して実施します。
(今月号にパンフレットを同封)



「金曜ロードショーとジブリ展」

2025.7.19(土)～9.28(日)
福島県立美術館

金曜ロードショーの歴史をたどりながらスタジオジブリの作品の魅力を楽しめる展覧会。東京展は約24万人、その後の京都展と広島展でも約20万人を動員した展覧会です。東北では2024年10月に横手市で初めて開催されました。



「大ゴッホ展」

2026.2.21(土)～5.10(日)
福島県立美術館

2025～28年にかけて神戸・福島・上野で開催されます。2017～18年にかけて国内3カ所で開催された「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」は、北海道立近代美術館 約20万人、東京都美術館 約37万人、京都国立近代美術館 約18万3千人の動員となっています。



※その他、「修行僧が修行を積んだ信夫山の「アドベンチャー・トラベル」体験(4月～6月の毎週土曜日)」などの福島市内の企画も多数あります。



ロゴマーク

たくさんの旗が心地良い風に力強くたなびいて、ふくしまを訪れるみなさまをお迎えします。ふくしまの旅で出会い、感じ合う、しあわせの風。ひとりひとりにふくその風を、あたたかく多彩な旗をモチーフに、流れる雲と鳥のさえずりとともに表現されています。

- 来訪を心待ちにしていた歓迎の旗
- 誇りに満ちた宝の在処を示す旗
- 復興に向かう船が掲げる大漁旗
- 笑顔で振り返してくださる旅人の旗



インタビュー

「ふくしまDCに向けて」

福島商工会議所 観光交流委員会 委員長 **大村 雅恵氏**
(大和自動車交通㈱ 代表取締役社長)

Q 2015年以来の10年ぶりとなる「ふくしまDC」をどう捉えていますか?

2026年の本DCは、東日本大震災から15年、そして福島県政150年となる節目の年に開催されることから、本来の福島の魅力に加え、震災後のがんばる福島を見ていただける絶好の機会となります。プレDCは4月1日から始まりましたが、来年の本DCをどう作り上げていくかは、プレDCを含めてこの1年かけて企画を磨きあげ、しっかりとした受け入れ体制を作るために、どれだけ多くの関係者を巻き込んでいけるかにかかっていると思います。

Q 大村委員長の本業である交通事業者としての取り組みは?

交通事業者は、福島にいらした方に一番先にサービスを提供する立場にあり、その接遇次第で福島の第一印象・福島のイメージが決まってしまう。責任重大であることから、前回のDCでも乗務員接客研修を行いました。今回も乗務員には積極的に福島の良いところを伝えるよう指導しております。また、交通事業者が提供できる商品として、タクシー定額や観光ルートプランなど、DC期間のオススメを造っていきたいと思います。福島が一番の弱みは、鉄道利用で福島市にいらした方の市内での移動がうまくつながらないことです。DCポスターに載った夜の浄土平など魅力あるスポットにスムーズにご案内できるように、業界だけでなく福島市全体として受け入れ体制・周遊手段を検討し提供していくことが最重要課題と考えています。



おわりに

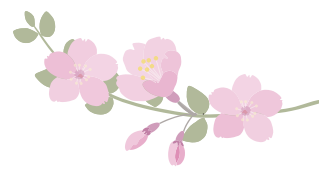
大村委員長のお話の通り、来年の本DCに向けて直接的にも間接的にも全ての皆様がつながるよう、他県での取組事例などの情報を集め会報誌等を通してお伝えして参ります。

Q 今後、3年かけて実施されるなかで市民・事業者として大切なことは?

福島に来てくれた人に対して何ができるかを、各企業や各商店で各々の店舗ベースで考えていただきたいと思います。「DCだから協力してください」では、協力したいのはやまやまだけれど何をしたいかわからないというのが現状だと思います。これまでの日本各地におけるDCでの具体的な取組や企画の成功事例・失敗事例の情報が大切で、皆さんが受け取る情報内容の幅が広がれば、どこかに関われる部分を見つけられると思います。商工会議所からは他県のDC時の例えば飲食店の取組情報をお伝えいただき、その上に福島スパイスを加えて福島らしさを表現し、各店で連携していただければ嬉しいです。

Q 大村委員長の福島で好きなところ、どんなまちにしていきたい?

福島市は日々の生活場所としては最高です。生活圏30分以内の場所で自由に自然を取り込めて、温泉・果物・野菜・お酒等々日本1ではないけれど2～5番以内が何でもそろう総合力の高いまちで、自分の時間を感じて生活できるのが福島の魅力だと思うようになりました。確かに大都会はたくさんのイベントや企画があふれていますが、毎日必要なものではありません。ゆったり福島で暮らすことはなんて幸せなのかと想ったらいかがでしょうか。福島にいらっしゃるなら、ぜひ「のんびり滞在して、発見して♥あなたの福島」と言いたいです。



▶ SNSのチカラ

最近、京都などの観光地では、ここは日本なのかと思うほど外国人ばかりのエリアがあったり、地元の人が生活の足として使っているバスに乗れないなどの深刻なオーバーツーリズムの問題が出てきていて考えさせられます。

その一方、SNSを駆使して私たちが知らない場所やお店を知っている外国人の方々の探求心の強さ、ネットとSNSが持つ情報拡散力の強さを痛感します。

事業者の声

「このDCという機会ですら少しでも多くの旅行客が福島に来て名所を見て行って欲しいと思います。ただ、商売的には当店のような郊外のお小な店は、こうした大々的な取り組みとは、あまりご縁がないので、少しでも忙しくなるよう地元の人が通う隠れた飲食店巡りのようなPRがあると嬉しいのですが、自分で出来ることを考えてみます。(郊外飲食店)」

ホームページ・SNS対策を

飲食店の中には、新たなお客様が多数来ていただくようになると、常連さんにご迷惑がかかるというお考えで、PRをされないお店もありますが、そうは言ってもSNSを見たらしき若い方が来店され、料理の写真を撮っていくそうです。ネット上で評判の高いお店には、時間をかけてでも行く方がいるのは常で、ましてや時間をかけて行く旅行先では地元で評判のお店に行きたいものです。ぜひSNS等を活用して少しでも集客に努めていただきたいと思います。

当所は、会員事業所の集客に向けたSNS対策の個別相談会やセミナー等にも力を入れていますので、飲食店に限らずこのDCの機会にぜひご活用いただき、次につなげてください。(令和7年度開催内容は、決まり次第会報・HPを通してご案内します)

SNSの活用に関するご相談 ▶ 福島商工会議所 中小企業相談所 ☎024-536-3900



令和7年度事業計画決まる

通常議員総会(3/26開催)で承認されましたのでお知らせいたします。

令和7年度事業方針と施策目標について

お問い合わせ 総合企画課 ☎572-7117

【年間テーマ】「挑戦と行動が福島の未来を創る」

※赤字：新規事業

I 活力ある福島の創造 ～地域経済の活性化～

福島のまちを次の世代につなぐため、住み続けたいまち、帰ってきたくなるまち、希望と誇りをもてるまちを目指し、各種事業に取り組む。

【主な重点事業・新規事業】

- 福島駅東西周辺のまちづくりの推進
- 福島駅東口再開発工事期間中における駅前通り周辺のにぎわい確保
- ふくしま将来ビジョンとアクションプランの見直し
- ふくしまDCと大型観光イベントへの支援及び関係人口増加への取組み**
- 東北中央道霊山ICから福島市内を通り、国道115号に至る新たなルート整備の促進
- 移住・定住・二地域居住推進に向けた取組み
- 2025年大阪・関西万博への福島わらじまつりの参加及び視察の実施**

- I-A. ふくしま将来ビジョンの推進・見直し
- I-B. 政策提言・要望活動の推進
- I-C. 中心市街地の活性化
- I-D. 広域連携の推進
- I-E. 観光振興及び関係人口拡大に向けた取組みの推進
- I-F. 地域のまつり・伝統文化の興隆
- I-G. 地域飲食店の繁盛支援

II 会員事業所の発展 ～企業の安定・成長～

社会・価値観の変化やデジタル技術の革新、経営を取り巻く経済環境の悪化などに対し、会員事業所が時代の流れと社会の変化を読み、より発展できるよう各種支援事業に取り組む。

【主な重点事業・新規事業】

- 事業承継や事業再構築などの経営課題に対して、生成AIを含めたデジタル技術を活用した新規事業計画の作成支援**
- 個別訪問などによる伴走支援事業の充実
- 価格高騰など様々な経営課題に対する専門家と連携した経営相談事業の実施
- 人材不足に対応する人材確保並びに雇用対策事業の実施
- デジタル化に取り組む会員事業所への支援
- 販路拡大への支援(商談会への参加、合同プレスリリース会の開催など)
- SDGsの推進や脱炭素経営の取組みへの支援
- 新規創業に関する相談支援
- 健康経営による組織活性化への取組み

- II-A. 中小企業経営への伴走支援の強化
- II-B. 相談支援体制の充実・強化
- II-C. 経営革新の推進
- II-D. デジタル化対応
- II-E. 販路拡大の推進
- II-F. 事業承継・事業再生・事業再構築の支援
- II-G. 環境・エネルギー政策の推進
- II-H. 創業の推進
- II-I. 人材育成事業の推進
- II-J. 雇用対策事業の推進
- II-K. 各種調査・情報提供
- II-L. 業種別振興事業の推進
- II-M. 福利厚生 の 充実

III 魅力ある商工会議所 ～商工会議所の活性化～

あらゆる情報が自分で取得できる時代であっても、人と人との出会いを大切に、支持され続ける組織であるための事業を実施していく。

【主な重点事業・新規事業】

- デジタル社会実現に向けた取組みの推進
- 会員満足度向上への取組みの推進
- 組織率40%に向けた会員増強活動の取組み
- 共済制度及び団体補償制度などの独自サービス普及による会員のリスク管理の推進
- 創立110周年に向けた内容検討**
- 輪島・能登への支援事業の実施**
- 職員資質向上に向けた視察事業の実施**

- III-A. 商工会議所の運営強化
- III-B. 商工会議所の情報発信力(見える化)の強化
- III-C. 運営基盤の強化
- III-D. 事務局機能の強化

足腰の強い 「健都ふくしま」 を目指して

県都



- 研都：産学官連携支援
- 堅都：災害に強い都市づくり
- 軒都：にぎやかなまちづくり整備
- 見都：観光振興強化
- 牽都：県都及び県北の母都市としての役割の発揮
- 圏都：広域連携拠点の整備

福島市の課題

1. 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化
2. 福島市の都市形成及び居住環境整備
3. 中小企業支援策の充実
4. 観光振興及び交流人口拡大対策の推進

ふくしま将来ビジョン
～足腰の強い「健都ふくしま」を目指して～より

第4回 「福エール賞」受賞企業が決定



令和6年度福エール賞を受賞した5社の代表者を祝福する渡邊会頭(左から4人目)

当所では、自社の強みや経営資源を活かし、新たな商品・サービス等を開発するなど努力を重ね、業績に好影響「福」をもたらしている事業所の顕彰を行う「会員事業所応援表彰制度『福エール賞』」を令和3年度から実施しており、このたび、第4回となる令和6年度の受賞企業5社を決定し、3月26日に表彰式を開催しました。

1. 表彰対象

自社の強みや経営資源(ヒト、モノ等)を活かしたり、新たな商品・サービス等を開発、または挑戦することで業績に好影響「福」をもたらしている会員事業所。

2. 応募方法および審査方法

福島商工会議所議員事業所や役職員等からの推薦により対象事業所を選出し、所内に設置した選考委員会で受賞事業所を決定しました。

3. 応募期間

令和6年11月1日～12月15日

4. 受賞企業

5社／受賞企業の詳しいプロフィールは次ページで紹介しています。

※受賞企業に経営理念や想いを伺う「福島の夢追い人」を今後掲載して参ります。

お問い合わせ 経営支援課 ☎024-536-3900

受賞者から喜びの声

アクアデザイン株式会社 代表取締役 佐藤 雅裕 氏

すばらしい賞を頂戴し深く感謝申し上げます。次の世代へ里山を繋いでいけるよう一層努力を重ねて参ります。

ウエディングプロデュース Chayuka 齋藤智賀子 氏

この度の受賞で、これからも生まれた街や福島の人・モノを大切に思いながら人生を歩んでいけるような結婚式をご提案していきたいと改めて思いました。ありがとうございました。

granyuu-farm(グラニューファーム) 佐藤 正徳 氏

素晴らしい賞をいただき感謝申し上げます。
今後も期待を裏切らないよう、今以上に努力して参ります。

六洋電気株式会社 代表取締役 後藤 英司 氏

この取組で良かったのか戸惑がりましたが、福エール賞を頂き客観的に御評価頂いた事で確信と自信が持てました、有難う御座いました。

ワールドサポート合同会社代表 菅藤 真利 氏

福エールに選出頂き光栄に思います。皆様のご指導、ご支援をいただきながら、真の「福島復興」を目指し努力して参ります。

第4回 令和6年度「福エール賞」受賞事業所

事業所名・所在地等		受賞理由
1	アクアデザイン株式会社 製造業(屋外看板製作、食品製造)、農業 瀬上町字桜町一丁目2-14 ☎024-573-0006	 WEB ・屋外看板製作業を営む傍ら、「美しい里山を次世代へつなごう」との思いから、実家のさくらんぼ畑や後継者のいない国見町の100年あんず畑を承継。地域の子もたちに「学べる遊べる畑」として収穫体験を提供するとともに、爽やかな酸味・風味が特徴的な国見あんずの魅力に着目し、ジャムなどの自社加工品製造に着手。慣れない農業事業に苦勞しながらも製品化に成功。ジャムやグラノーラなど自社加工製品を開発。地元産品として好評を博している。 
2	ウエディングプロデュース Chayuka サービス業(ウエディングプロデュース) 上町2-5 ノノトリビル201 ☎024-573-5836	 WEB ・専属の会場をもたないフリーランスのウエディングプランナーとして、福島県内・隣県を拠点として結婚式プロデュース業を展開している。 ・婚姻率の低下やコロナ禍による大規模な結婚式の減少など、ブライダル業界を取り巻く環境は厳しい状況にある中で、「生まれた街を愛するウエディング」というコンセプトで、福島市内の名所旧跡や施設などと市内の飲食店を活用し、小規模でも自分らしい手作りの結婚式を挙げたい方のニーズを掴み、積極的に結婚式のプロデュースを手掛けている。 
3	granyuu-farm (グラニューファーム) 農業(果樹栽培)、小売業 上野寺字道下47 ☎090-1934-8603	 WEB ・5年前に父親の果樹栽培の継承を機に新製品の開発に着手。努力を重ね、これまで福島市内にはなかった製法による高糖度のフルーツトマトの生産に成功。 ・自らの道や近隣スーパーへの売りこみを進めるとともに、パッケージや商品ロゴの開発、ネット等を活用した首都圏への販売促進等も自らの手で進めるなど売上の拡大にも努め、購入者から高い評価を受けている。 
4	六洋電気株式会社 製造業(電気設備) 南矢野目字向原22 ☎024-553-6478	 WEB ・電気設備、機械設備など、40年以上の実績を有し幅広く事業を展開している一方で、再生可能エネルギー分野にも積極的に取り組み、太陽光、超小型のバイオマスや廃プラのリサイクル利用のための油化装置の販売設置を通し、SDGsやRE100等の環境負荷の低減に向けた取り組みを実施している。 ・廃棄プラスチックの油化装置は、小型、低価格、高効率、高安全性能、簡単操作、連続運転可能等、類似の装置の追従を許さないオンリーワン装置と評価されている。生成される油は高品質、低コスト、更にはカーボンオフセット認証を取得している数少ない製品の一つであり、使用する事でCO ₂ 削減が可能となり、CO ₂ 削減の取組で苦勞されている団体、企業にとっては最適な燃料となるなど、自社の技術をもって事業環境の変化に対し、先進的な事業を進めている事業者である。 
5	ワールドサポート合同会社 ホテル・宿泊業 土湯温泉町字杉ノ下63 ☎024-572-7077	 WEB ・福島市土湯温泉にて「ホテル向瀧」「向瀧別館 瀧の音」を経営。新型コロナウィルスの影響や福島県沖地震の影響により建物の損壊を受けるなど、様々な障害が発生したが、その度に自社努力により乗り越えながらホテル経営に取り組んでいる。 ・昨今のインバウンド誘致等にも積極的に取り組んでおり、自ら中国に赴き誘致活動に取り組むなど経営拡大に取り組んでいる。 

無料情報発信
コーナー

Business
board

会員ビジネスボード

自社の新商品、新サービスなどをご紹介できる会員限定の無料情報発信コーナーです。
掲載をご希望の方は総合企画課（☎572-7117）までお問い合わせください。

※掲載情報の詳細やお取引に関しては、取引当事者間で直接ご連絡願います。なお、万トラブルが生じても当所は責任を負いかねます。

Jewelry blue bon bon

鑑定士のいる宝石店

宝飾品の専門店として開業し8年目を迎えました。ジュエリー好きの店主はGIAの鑑定士であり、職人としても店舗内に併設した工房で、ジュエリーのカスタムメイドやリモデル、リペアに対応しております。販売するジュエリーは、お客様と店主が一緒に考え・選ぶことで出来上がる「あなただけのオリジナル・ジュエリー」です。10年後、20年後の自分に「あの時思い切って作っておいてよかった。ありがとう」と言ってもらえるジュエリーを作りませんか？



Jewelry blue bon bon

福島市宮町2-43 グリーンアカデミービル1F

☎ 024-597-8650

🕒 9:30~18:30

🗓 日曜、月曜、祝祭日

📍 中心商店街共通駐車サービス券をお渡します。



WEB

就労継続支援B型モンスター

福祉的就労で自分らしく働く

体調に不安がある方や障害をお持ちの方が自分らしく働ける場所として2023年4月に開所。バリアフリーの清潔な室内で、体調に合わせて簡単な調理や軽作業、在宅支援などさまざまなお仕事ができます。充実した食事提供や送迎サービスがあり、国家資格保有者によるメンタルケアに力を入れている精神障害に特化した事業所となっております。引きこもりや、なかなか一般就労が続かない等のお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。



就労継続支援B型モンスター

(NPO法人 Sosora garden)

伊達市保原町6丁目19-1

☎ 024-573-9250

🕒 8時~17時

🗓 土曜、日曜

📍 あり



WEB

第18回

気になってたあのお店

「あのお店、昔からあるけど気になるなあ」「いつか入ってみよう」そんな気になるお店を
当所職員が食べて取材します

お食事処 赤井

地元から愛される老舗食堂

福島駅前で80年以上に渡り、時代とともに変わりゆく駅前を見つめてきたお店があります。昭和15年に創業されたお店は、3代目の赤井弘人さんの祖父が「赤井キャンデー」という店名で、アイスの販売や、個人商店に卸す商売が始まりだそうです。約50年前に建て替えられた現在のお店は、地元サラリーマンに長年愛される食堂です。テレビからは野球中継が流れ、女性グループの楽しそうな笑い声が聞こえてくる店内はどこか懐かしさを覚え、時間がゆっくりと流れているように感じます。メニューは人気のタンメンをはじめ、ラーメンや野菜炒め定食など約10種類ある中から今回はカツカレー(860円)を注文しました。グレイビーボートと呼ばれる銀の器に入ったカレーには柔らかく煮込まれ



た野菜やお肉がゴロゴロ入り、食べ応えがあります。スパイスを入れる前に鶏ガラで出汁をとったスープを使用しじっくり煮込んでいるそうで、コクがありながらもどこか家庭的な優しい味で、サクサクに揚がった柔らかいカツとカレーの組み合わせに思わず食が進みます。添えられた味噌汁は玉ねぎやニラ、豆腐、卵など具沢山でほっとする美味しさです。野菜をたくさん食べられるメニューを意識していると話す赤井さん。さらに最近ではGoogleビジネスを使い、メニューに英語表記を追加し、外国人観光客誘致に向けて動き始めています。「食堂としてまだまだ行けるところをみんなで見ていきたい！」と力強く話してくださいました。



赤井食堂

福島市本町2-3 ☎024-522-4076

🕒 11:00~14:00

🗓 水曜、土曜、日曜

📍 なし

福島の夢追い

第40回

フラワーデザインローズ

主宰

やまだ れいこ

山田 礼子さん



楽しみなながらも真剣に取り組む受講生

フラワーデザインローズ

[南福島教室]

福島県青少年会館

[鎌田教室]

アクティおろしまち(旧ウィル福島)

[花の写真館教室]

花の写真館(福島市写真美術館)

※出張訪問も承っています



WEB

花を通して一人ひとりに寄り添い、共に成長していきたい

いつも傍には大好きなお花が

フラワーアレンジメント教室として福島市に10教室・13講座を開講するフラワーデザインローズは、今年で15周年を迎えます。初心者から上級者まで対応した多彩なコース(生花・プリザーブドフラワー・オルネ・キッズ)を展開し、現在は5歳から90代まで延べ約200名の受講生が在籍しています。女性だけでなく、男性の参加者が多いクラスもあるそうです。

これまでに3名の門下生が講師として活躍されるなど、講師育成にも力を注いでいる山田さん。幼少期にはお小遣いを握りしめてお花を買っては、飾って楽しんでいました。ライフステージが変化しても生け花・布花など様々なお花の教室に通いながら、生活の中にはいつもお花があったそうです。

教室運営に加え、近畿大学の「オール近大川俣町復興支援プロジェクト」において、「かわまたアンスリウム」のPR装飾や廃棄花を活用したSDGsの取り組みを担当。福島市の観光コンテンツ「夜の果樹園」では演出装飾を手掛けるなど、活動の幅を広げています。

心を癒す手助けに

以前、山田さんの教室に心の病気の治療を目的に入会された方がいたそうですが、その時の技術や知識では、その方へ十分なサポートを提供できなかった経験から、花を取り入れた、より深い心のケアについて探りたいという思いが湧いたといいます。そこで心理学の視点と非薬物療法の要素



スターチスの花を使い、ペットボトルで作品をつくるデイサービスの利用者

を取り入れた「いけばな療法」を研究・実践している京都のフラワー・サイコロジー研究所の門を叩き、3年間に渡り、認知症や心の不調を抱える方などさまざまなケースに合わせ、花を療法として取り入れるスキルを学んだそうです。さらに東北では唯一の「日本いけばな療法学会公認いけばな療法士」の資格を取得し、努力を続ける山田さん。「今後は、介護施設での認知症に特化したケアや、コミュニケーショントレーニングとして、花を取り入れたセラピーを実践し、広めていきたい」と話します。これらの取り組みは、施設でのグループ講座に加え、個別訪問にも対応可能だそうです。

花で社会貢献

「小さなつぼみが美しく花を咲かせ、やがて朽ちていく…。いけばなの世界では、どの段階の花も大切に表現します。さらにそれを人に置き換えてみた時に、誰一人として価値のない人はいない。誰もが自分らしさを生かせる場所をもっているといえるのではないかと山田さん。今後は「いけばな街道」といって、社会的要援護者の花の作品を展示し、当事者の社会参加、更には地域の人たちとの交流、社会課題への正しい理解につなげるイベントを進めていきたいそうです。花を通して一人ひとりに寄り添い、その人らしい役割を見つけるお手伝いをしていきたいと話す山田さんの、熱い想いを伺うことができました。



おもいやりをつなぐ花「スターチス」を使い誰もが参加できるやさしい社会を目指して活動する「いけばな街道」

全国の景気動向

LOBO 早期景気観測調査結果

商工会議所 2025年2月期

日本商工会議所は、全国326商工会議所の約2,500企業等の協力を得て、速報性を重視した景気調査を実施しています。

業況DIは、コスト増が続く中、天候不順で全業種悪化。先行きは、改善示すも不変的な見方多く、力強さ欠く

東北ブロックの概況

東北は、悪化。サービス業では、大雪により予約キャンセルや除雪コストが増加し、飲食関係や宿泊関係を中心に売上・採算が悪化した。卸売業では、サービス業や小売業などからの引き合い減少に、大雪に伴う輸送遅延や労務費の増加が重なり、飲食料品関係などで採算が悪化した。酒類の卸売事業者からは、原材料である米の高騰に伴い、商品の仕入価格の上昇が続いているため、価格転嫁を予定している、という声が聞かれた。

▶詳細はこちら <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>



全国の産業別業況DI（2月）

全業種	↓	▲20.5 前月比－5.1	建設	↓	▲16.7 前月比－6.1
製造	↓	▲25.0 前月比－4.3	卸売	↓	▲19.5 前月比－2.3
小売	↓	▲28.5 前月比－8.8	サービス	↓	▲13.0 前月比－3.6

前月と比べたDIの動き ↑改善 →ほぼ横ばい ↓悪化

業況DI【全国】

DI＝「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合

※日本商工会議所「LOBO調査結果2月分」より一部抜粋

福島 の データ

人口 2月(前月比)	福島県 ※1	1,735,493人(△2,735) 【参考】 2011.1.1時点 2,027,138人	倒産件数 ※5 2月(前年同月比)	福島県	9件(△3) 負債総額539百万円(+750)
	福島市 ※2	263,869人(△7,604) 男性 128,007人(△4,346) 女性 135,862人(△3,258)	百貨店・スーパー販売額 ※6 1月(前年同月比)	福島県	23,333百万円(△1.8%) 【参考】青森14,701／岩手13,229／ 宮城35,717／秋田14,026／山形 12,321
世帯数 ※2 2月(前月比)	福島市	124,542世帯(△80)	鉱工業指数(生産) ※7 12月(前月比・季節調整済指数) ※2020(令和2)年=100.0	福島県	福島県102.8 (+5.4ポイント)
住宅着工戸数 ※3 1月(前年同月比)	福島県	400戸(△110)	消費者物価指数 ※8 2月(前年同月比) ※2020(令和2)年=100.0 ・生鮮食品を除く総合 ・生鮮食品及びエネルギーを除く総合	全国	110.8(+3.7%) 109.7(+3.0%) 108.7(+2.6%)
	福島市	74戸(△56) 【参考】郡山市121戸／会津若松市5戸 ／いわき市76戸			
有効求人倍率 ※4 1月(前月比)	福島県	1.27(+0.03ポイント) 【参考】青森1.10／岩手1.18／宮城1.22 ／秋田1.24／山形1.38	【データ出所：HP】 ※1 福島県現住人口調査、※2 福島市住民基本台帳(人口・世帯数)、※3 福島県新 設住宅着工戸数、※4 福島労働局 有効求人倍率の推移、※5 東京商工リサーチ 倒 産件数、※6 東北地域百貨店・スーパー販売額動向、※7 福島県鉱工業指数月報、 ※8 消費者物価指数(総務省統計局)		
	福島地域	1.24(+0.02ポイント) 【参考】郡山1.74／会津若松1.31／いわ き1.26／相双1.53			

多岐にわたる経営課題に応じた資金需要に！

協調支援型特別保証制度

制度概要

●保証料率 0.95～0.23% (お客様負担分)
※条件あり、詳細は当協会HPをご確認ください。

●貸付限度額 2億8,000万円 (組合等は4億8,000万円)

●貸付期間 一括返済1年以内、分割返済10年以内

※ご利用には条件がございます。
詳しくはこちら ▼

R7.3.14より開始

福島県信用保証協会 福島営業店 Tel 024-526-1530

こちら中小企業相談所

当所の中小企業相談所担当職員から、事業主の方に経営改善やお悩み解決にお役立ていただくための情報を提供するコーナーです。

商工会議所の「マル経融資」
無担保 無保証人

融資限度額
2,000万円
機械備品・車両等の購入、運転資金に。
詳しくは、当所までお問い合わせください。

販路開拓・生産性向上を支援

『第17回小規模事業者持続化補助金＜一般型 通常枠＞』のご案内

『小規模事業者持続化補助金』は、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で販路開拓や生産性向上の取組を支援する補助金です。当所では、経営計画の作成支援を行っておりますので、当補助金を今後の経営に是非お役立てください。

今回ご紹介する内容は3月21日時点の暫定版公募要領の内容となっております。

本補助金を活用される際は下記HPより確定版の公募要領を必ずご確認ください。

【対象者】 下記に該当する法人、個人事業、特定非営利活動法人が対象		【補助率・補助上限額】	
商業・サービス業 (宿泊業・娯楽業を除く)	常時使用する従業員の数 5人以下	補助率	2／3 (賃金引上げ特例のうち赤字事業者は3／4)
サービス業のうち 宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下	補助上限	50万円
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下	インボイス特例	50万円上乗せ
		賃金引上げ特例	150万円上乗せ
		上記特例の要件を ともに満たす事業者	200万円上乗せ

【特例の要件】	
類 型	概 要
インボイス特例	2021年9月30日から2023年9月30日の属する課税期間で一度でも免税事業者であった又は免税事業者であることが見込まれる事業者、及び2023年10月1日以降に創業した事業者のうち、適格請求書発行事業者の登録を受けた事業者であること。ただし、補助事業の終了時点でこの要件を満たさない場合、補助金は交付されません。
賃金引上げ特例	補助事業の終了時点において、事業場内最低賃金(※1)が申請時の事業内最低賃金より+50円以上であること。 ※1：後日公開される別紙「参考資料」に掲載される予定です。

※それぞれの特例には上記以外にも適用要件がありますので、詳細は確定版の公募要領をご確認ください。

【主な補助対象経費】
機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費など(車・パソコン等の汎用性が高いものは補助対象外)

【申請方法・申請受付等スケジュール】 (予定)		注)本補助金は要件を満たす全ての方が補助されるわけではありません。申請内容の評価の高い順に採択者が決まります。
申請方法	電子申請のみ ※申請には「GビズIDプライム」のアカウント取得が必要です。 未取得の方は必ず事前に利用登録を行ってください。 【GビズID HP】 https://gbiz-id.go.jp/top/	
申請受付開始	2025年5月1日(木)	
事業支援計画書(様式4)発行の受付締切日	2025年6月3日(火)	
申請受付締切日	2025年6月13日(金) 17:00	
事業実施期間	交付決定日から2026年7月31日(金)まで	

【お問い合わせ】 公募要領等の詳細は、以下のHPからご確認ください。
事務局HP <https://r6.jizokukahojokin.info/> ☎ 03-6634-9307 (補助金事務局)

当所の支援によりこれまでこんな採択事例がありました！

・高齢者や障がいのある方の顧客満足度を上げるための店内バリアフリー工事(飲食店)

・新規顧客獲得に向けた看板の設置と折込チラシ・パンフレットの作成(建設業)

補助金のご相談は 福島商工会議所 中小企業相談所(経営支援課) ☎024-536-3900

会 議 所 の う ご き

3月 6日 議員懇話会

ウエディングエルティで開催し、101名が出席しました。当所の9部会長、6委員長から令和6年度事業報告と令和7年度事業計画について説明しました。

3月 10日 福島市中心市街地活性化協議会 視察会

集積力・集客力・販売額のいずれも県内随一を誇る商店街を有し、民間事業者と地元商店街が協力し、個店の活性化に資するイベントの開催やエリアリノベーションを通じて、中心市街地全体のにぎわい創出に取り組まれている山形県七日町において、今後の福島市まちづくりの参考とするため、視察研修会を実施し、11名が参加しました。七日町商店街振興組合 事務局長 下田孝志 氏より七日町全体の取組みについて説明がありました。



3月 26日 福島市へ要望書提出

東北中央自動車道「相馬福島道路」の霊山ICから福島市内を通り国道115号線に至る新たなルートの整備の実現協力を求め、渡邊博美会頭より木幡福島市長へ要望書を手渡しました。



3月 26日 第5回常議員会 第2回通常議員総会

ウエディングエルティで開催し、常議員会に45名、総会に96名が出席しました。

令和7年度事業計画、同一般会計・特別会計収支予算案が承認されました。総会議事に先立ち、日本商工会議所による議員・役員表彰の伝達が行われました。



【20年勤続】

副会頭 坪井 大雄 氏
(福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長)
議 員 反後 堯雄 氏
((株) クリーンテック 相談役名誉会長)

【理事の退任・就任】

日下部之彦(3月31日退任)
大金 英一(4月1日就任)

職員の人事異動のお知らせ		
氏名	新役職	旧役職
今野 秀幸	事業推進部 部長	事業推進部 参事 経営支援課 課長
森藤 孝之	総合企画部 参事 総務課 課長	総合企画部 総務課 課長
小場 将文	総合企画部 会員サービス課 課長	事業推進部 地域振興課 課長
土田 正興	事業推進部 地域振興課 課長	総合企画課 会員サービス課 課長
田村 陽介	事業推進部 経営支援課 課長	事業推進部 経営支援課 主幹
村山 功一	事業推進部 地域振興課 主幹	事業推進部 地域振興課 課長補佐
小坂 剛弘	総合企画部 総務課 主幹	総合企画部 総務課 課長補佐
水野 孝信	事業推進部 地域振興課 主事	総合企画部 会員サービス課 主事
高橋 章江	総合企画部 会員サービス課 主事	総合企画課 会員サービス課
八巻 恵	総合企画部 会員サービス課	総合企画部 総務課
澤井 由美	総合企画部 総務課	総合企画部 会員サービス課
森 真澄	総合企画部 総務課	

【退 職】(3月31日付)

高橋 丈晴 事業推進部 部長
鈴木 裕美 総合企画部 総合企画課 主事

まどか 福島商工会議所 女性会

第1回 臨時総会 令和7年3月4日 すし海鮮酒房 うまか粋亭

女性会役員の任期満了に伴い臨時総会を開催いたしました。

総会の初めに長年会員としてご活躍された、(有)ニューキムラヤ専務 金木節子さんのご逝去にあたり全員で黙祷をささげ、故人を偲びました。

女性会の歌斉唱・活動指針を亀岡副会長の指揮のもと全員で唱和し、須藤会長の挨拶に続いて議事の第一号議案、役員改選を行いました。

協議の結果、会長に須藤康子氏(有)フジコー不動産 取締役)を再任したほか、右記名簿の方々を役員に選出しました。

3月定例会

今年度最後の定例会では、各委員長から一年間の反省と経過報告をいただきました。

今回、退任される亀岡副会長・横山副会長に花束を贈呈させていただきました。

来年度より、リニューアルしたメンバーでの女性会役員会の出発になります。所報まどかの編集には、皆様のご協力をいただいて掲載できましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。

TOPICS 青年部トピックス

佐藤 雅一(佐藤マシナックス工商(株))
福島YEGに入会して多くの諸先輩、同僚達と出会うことができ、共に活動することで青年経済人としての成長に繋がる貴重な体験を沢山させて頂きました。
私の人生において大きな影響を与えてくれたYEGとの出会いは運命だと思っています。YEGで出会えた皆様には感謝の言葉しかありません。

野地 利彦(株福南電気)
平成21年に入会しまして15年、入会当初はなんと長いYEG活動としましたが、卒業を迎えてみればあっという間の15年を過ごさせて頂きました。
福島YEGは先生のいない学校のようにありました。この学校には、素敵な先輩がいて楽しい仲間がいる。毎日が文化祭の前日のように過ごしていたように思います。本当に楽しい二度目の学生生活を過ごさせて頂きました。
福島YEGにはたくさんお世話になりました。ありがとうございました。

天城 友宏(南金袖)
平成23年の入会以来、14年間大変お世話になりました。
震災の年に入会したため、初年度は全く活動に参加できなかったことは残念に思っています。飲食業という職業柄、なかなか出席できませんでしたが、参加できた時はあたたく接していただきとてもうれしく思っています。
YEGでの人との出会いに感謝します。ありがとうございました。
現役の皆さんの活躍を期待しています。本当にありがとうございました。

太田 哲(株四輪販売福島)
2011年より入会させていただき卒業の年を迎えることができました。青年部活動を通じて出会えた仲間は私の人生においてかけがえのない宝となりました。
改めて青年部の活動を支えてくださったすべての方々に、深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い致します。14年間ありがとうございました。

福島商工会議所女性会新役員・顧問 任期 令和7年4月1日～令和9年3月31日				
	役 職	氏 名	事 業 所 名	備考
	顧 問	山川 彬	(株) 山 川 印 刷 所	
1	会 長	須藤 康子	(有) フ ジ コ ー 不 動 産	再任
2	副 会 長	佐藤 圭子	(株) ナ チ ュ ベ ア	再任
3	副 会 長	井上しずえ	(有) 三 共 印 刷 所	新任
4	副 会 長	高橋はるみ	(株) 高 橋 設 備 工 業 所	新任
5	常任委員	渋谷 順子	渋谷 レ ッ ク ス (株)	新任
6	常任委員	佐藤 淳子	NPO法人ふくしま福活	再任
7	常任委員	羽田ミチ子	ア ロ ハ ホ ー ル M's	新任
8	常任委員	斎藤 優子	小林 豊 子 き も の 学 院	再任
9	常任委員	宮崎 悦子	スナンエクスプレス(株)	再任
10	常任委員	半澤ノリ子	(株) 半 澤 工 務 店	新任
11	常任委員	熊倉 千恵	(有) す し 処 辰 巳	再任
12	常任委員	八島 厚子	彩 食 美 酒 小 町	新任
13	常任委員	松坂 妙子	明 和 工 業 (株)	新任
14	監 事	山岸 智子	ワ イ デ ー エ ル (株)	再任
15	監 事	亀岡まゆみ	(株) 総 合 開 発 研 究 所	新任
16	直前会長	追分 富子	(有) ア ス ク	



卒業生からのメッセージ

今春、福島YEGを卒業された皆様からの「ありがとう」が詰まったメッセージです。

野地 大輔(株晃建設)
平成24年の入会より13年間大変お世話になりました。たくさんのメンバーの方々や仲間と知り合え、楽しい時間を共有しながら多くのことを学べたことに心から感謝申し上げます。福島YEGの更なるご活躍を期待しております。ありがとうございました。

菅野慎一郎(御幸トラック(株))
7年間お世話になりました。今思えば、あまり活動に参加が出来ず、後ろめたい気持ちもありますが、その気持ちは今後の自分の糧にしていきたいと思っています。
そのような私ですが、いつも優しく接してくれた皆様には深く感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

渡辺 勝幸(株工フイーシー)
平成31年の入会から6年間、大変お世話になりました。短い期間でしたが様々な経験をさせて頂きました。苦しい時は共に力をあわせ、楽しい時を何倍も楽しむ魅力的な皆さんと活動出来た事、人生の大きな財産となりました。本当にありがとうございました。

菅原 高志(有造建築事務所)
2020年7月に入会し、4年半お世話になりました。お預かりした役職に十分応えられたとは思っていませんが、精一杯活動してきましたつもりです。YEGで素晴らしいメンバーと出会い、充実した楽しい時間を過ごせました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

堀江 康仁(株ホリ工商事)
振り返ると、あっという間の青年部活動。活動を通じての経験と素晴らしい仲間との出逢いは一生の宝物です。大切にしていきたい。短い間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。

本多修一郎(第一温調工業株式会社)
3年間に渡り大変お世話になりました。サラリーマン生活が長かった私にとって、YEG在籍期間に築いた人間関係や経験はこれからの人生の宝物です。尊敬するYEG先輩の皆様、現YEGメンバーの皆様、そしてYEG同い年の51会の皆様には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

米沢

令和7年米沢上杉まつり

間もなく開幕!!

雪深い米沢に春を告げる「米沢上杉まつり」。本まつりは、昔から「県社(上杉神社)のまつり」や「城下のまつり」とも言われてきました。この時期はちょうど上杉神社が位置する松が岬公園の桜も見頃となり、多くの露店が軒を連ね、公園内で花見やそぞろ歩きを楽しむ人々が賑わいます。娯楽の少なかった時代から米沢市民はこのまつりの開幕に春を迎える喜びを感じており、現代でもその想いを引き継がれており、米沢の一大イベントとして親しまれています。皆様ぜひご来場ください。

イベントの詳細は下記QRコードよりご確認ください

■開催期間

4月29日(火・祝)～5月3日(土・祝)

■会場

市内一円

■主なイベント

①4月29日…開幕祭、開幕祭スペシャルパレード
 ②5月2日…武蔵式行列・武蔵式
 ③5月3日…上杉行列、川中島合戦

イベントの詳細は米沢上杉まつり公式HPをご確認ください→

■お問い合わせ

米沢上杉まつり実行委員会
 (一社)米沢観光コンベンション協会内
 ☎0238-22-9607



相馬

～一千有余年の歴史を経て、今なお息づく伝統の祭～

相馬野馬追

相馬野馬追は、相馬地方で3日間にわたって行われる祭典で、国の重要無形民俗文化財に指定されています。約400騎の騎馬武者が甲冑をまとい、太刀を帯し、先祖伝来の旗指物を風になびかせながらの威風堂々にして豪華絢爛な時代絵巻を繰り広げる様子は、まさに天下無比です。

今年は5月24日(土)～26日(月)に開催されます。熱気あふれる相馬野馬追をぜひご覧ください。



■相馬市・相馬中村神社

5月23日(金)
 13:30～ 総大将お出迎え・安全祈願祭
 5月24日(土)
 8:35～ 出陣式
 9:30～ 宇多郷お繰り出し(市街地行列)

■南相馬市

5月25日(日)
 お行列、甲冑競馬、神旗争奪戦など
 (南相馬市原町区 雲雀ヶ原祭場地ほか)
 5月26日(月)
 野馬懸(南相馬市小高区 相馬小高神社)

■お問い合わせ

相馬市観光協会 ☎0244-35-3300

2025明治安田生命J3リーグ

J2昇格へ挑め福島ユナイテッドFC

福島商工会議所は福島ユナイテッドFCを応援しています。J2昇格に向け熱いエールを送りましょう!

今後のホームゲーム

4月23日(水) 19:00 vs アスルクラロ沼津
 5月6日(火・休) 13:55 vs ザスパ群馬
 とうほう・みんなのスタジアム

福島ユナイテッドFC 公式ホームページ▶



編集後記



4月になり、新年度が始まりました。今月はフラワーデザインローズさん取材させていただき、4月号にぴったりの華やかな表紙でスタートいたしました。「変わらぬ心」や「途絶えぬ記憶」を花言葉に持つスターチスの花が色鮮やかで、見ているだけでとても癒されました。

(Hiro)

「ランチで食うポン2025 Spring」好評実施中

～季節限定1,100円超の特別メニューが1,100円で楽しめる!～ ▶ 6/30(月)迄

毎年大好評の「ランチで食うポン」が今春もスタート。今回は実施期間を4/1～6/30までの3ヵ月間に延長!! 新たなお店、新たなメニューを探して楽しいランチタイムにご利用ください!

豪華なグルメ賞品が当たる!!
ランチdeラリーも同時開催

賞品例

福島牛ステーキ用肉5千円分
 など多数ご用意

54

店舗参加





お問い合わせ

福島商工会議所地域振興課
 ☎024-572-7118

福島商工会議所の無料相談

～ お悩みがございましたら、お気軽にお問合せください ～

相談会名	開催日	内 容
無料法律相談	随時(事前予約制)	事業に関する法律相談(取引先とのトラブル、債務整理など) ※30～60分程度(1案件につき原則1回) 担当弁護士: 渡辺健寿法律事務所 渡辺 健寿 先生
貿易なんでも個別相談会	随時(事前予約制)	輸出による新たな販路開拓や貿易ノウハウなど 相談員: ジェトロ福島 貿易アドバイザー 阿部 一也 氏
事業承継個別相談会	随時(事前予約制)	考えてはいるけど、どこから手をつけて良いか分からない、後継者がいない、事業の引継ぎに不安があるなど 相談員: 福島県事業承継・引継ぎ支援センター相談員 福島商工会議所 経営指導員

お問い合わせ

福島商工会議所 中小企業相談所 ☎024-536-3900



16

所報ふくしま 2025年 4月号

UD FONT

by MORISAWA

ユニバーサルデザインの視点から見やすさ・読みやすさを配慮した「ユニバーサルデザインフォント」を使用しています。